

職員一行が 大果大阪青果株式会社 を視察



6月の第1週から第3週にかけ、JA相馬村職員一行は3班に分かれて大阪府大阪市、大阪市中央卸売市場内にある大果大阪青果株式会社を視察した。

職員らは大果大阪青果の荒巻万寿夫執行役員より果実や野菜などの販売状況について説明を受けた後、市場で行なわれている競りの様子などを見学した。



せりの様子

大果大阪青果株式会社は大
阪市中央卸売市場本場の中に
あり、取扱高・取扱品目共に
日本最大級を誇っている。茨
木市の大阪府中央卸売市場内
にある北部支社とともに大阪
全域へ青果物を安定供給する
役割を担っており、また産地
や商社などと協力して食育活
動にも力を入れているのが特
徴的だ。

視察を行った日は相馬産の
りんごこそ上場されなかった
ものの、つがる弘前農協など
津軽地方各産地の有袋ふじや
王林などが数多く上場されて
いた。

また山形県産のさくらんぼ
もシーズンに入ったようで、
場内の一角にはさくらんぼが
詰められているダンボールが
積み上げられていた。



市場の情勢を学ぶ

他地域にある市場内でのせ
りの様子はなかなか見れるも
のではなく、過去に見た事が
ある弘前中央青果のせりとも
異なるとても新鮮なもので
あった。

機会があれば、実際にJ A
相馬村のりんごがせりにかけ
られている様子を見てみたい
ものである。



上場されるりんごのサンプル



せりの時を待つりんご



品物を見定める目は厳しい